

大学・高専機能強化支援事業（支援 1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

測定年度	令和5年度	学校コード	F145310111565	設置等組織名	経営学部経営情報学科（仮称）
大学名	宮崎産業経営大学	設置区分	私立	事業計画名	大学・高専機能強化支援事業
学校種	大学	都道府県	宮崎県		

1.フェーズ別の計画及び取組状況

フェーズ別の事業計画と取組状況、年度別の自己評価を記載してください。

当初計画から変更又は追加した取組がある場合は「取組状況」に取組を赤字で記載してください。また、計画変更申請をした場合は「取組状況」に承認日を赤字で記載してください。

計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
フェーズ1	既存経営学内に経営情報学科（仮称）を設置し情報工学の学位を授与できる設置申請を行う計画。 R5 ①活用 学内のコンセンサスを取るため、学長をリーダーとしたプロジェクトチームの設置を行う。 ②新学科の建物（4号館）の改築・増築建設に伴う施設設備の計画及び見積、設計準備 ③SASなどマーケティングのデジタル化（統計学など）の設備やカリキュラムの精算 R6 ①県内の大学、企業との連携に伴う文書・教員の確保の準備（コンサルとの調整） ②本学園の中学・高校を含む県内高校などのニーズ調査 ③設置申請における作業 R7 ①設置申請（教員、カリキュラムの完成） ②教員との契約準備（専任、クアスアポイント、非常勤）	【令和5年度（R5）の事業計画に関して】 ①令和5年10月、学科設置検討委員会の設置済み。 ②令和6年1月より本学内の4号館の耐震などの調査を行い改築か新築（建替え）の検討で学内調整中、令和5年度で精算はできなかったが、設計事務所との調整は進行中で、令和6年度早々に精算、設計を完了し建築の準備を行なっている。 ③既に専門演習Ⅰ及びⅡ（日高）において、令和5年9月の後期講義から、SASを活用し、デジタルマーケティング戦略の開発と実践について取組が始まっている。また、令和6年3月、受講生6名について、SAS社と本学との共同認定資格証明書（SASを活用し、マーケティング分析を習得し、その戦略を構築する知識とスキルを認定）交付した。さらに、本取組組みは、先端性かつ独自性の高いデジタル教育としてSAS社から高く評価されアジア・パシフィック地域内で表彰された。 【令和6年度（R6）の事業計画に関して】 令和6年4月～7月に文理融合型の独自のカリキュラム構築に向けて、SASを活用したデータ・リブ・マーケティング戦略の実践を専門演習ⅠおよびⅡで行なっている（令和7年3月31日まで仮認可）。 なお、令和6年11月27日に事業廃止の申請（廃止承認：令和6年11月28日）を行い、本事業（経営学部情報経営学科の新設）を取り止めることとした。（仔細は事業廃止申請書に記載。） 本事業は廃止となったが、本事業で取り組んできた内容は令和8年度よりスタートする「エコマデータサイエンス学科」の開発に向けて大きく貢献することになった。また、外部団体による表彰は、県内の他大学に対してデジタル化の気運を高めることとなり、大きな刺激となった。	R5年度自己評価	【4】計画を上回って実施している。
			R6年度自己評価	【2】計画を十分には実施していない。 県内における既存の工学科を持つ大学だけでなく、他大学の情報系学科新設という外部環境の変化に伴い、専門教員の確保が困難となること、学生募集の激化が見込まれるため。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ2	設置申請後認可を受けた場合、施設設備の工事開始。 R8年度中の完成を目指す。 ①教員との契約（専任、クアスアポイント、非常勤） ②高校への広報活動（パンフレット配布、TVCM、Webなどの公開） ③工学系入試準備（入学試験内容、募集要項など） ④本学の経営情報学科と連携できる企業、自治体とのコンソーシアムなどの設置準備（企業や自治体のニーズを把握し、カリキュラムに取り入れる準備や就職活動に活用できる準備を行う）		○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
開設又は定員増	令和9年4月経営学部経営情報学科（仮称）開設（入学定員40名、編入学定員若干名、工学関係）		○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ3			○年度自己評価	リストから選択してください。
	令和9年度より新規入学者（第1期生）の授業開始 R9 ①工学系学科におけるFD委員会の設置と基幹の設置（外部工学系大学教員の招聘） ②次年度入学者へのPR活動 R10 ①就職先への広報活動、調査（連携先企業、自治体） ②海外大学との連携準備（県内大学との連携） R11 ①経営情報系の就職先選定活動 ②工学系論文評価基準の設定 R12 ①第1期生卒業準備 ②本事業の成果総括及び修正作業		○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
定員減又は学部等の廃止	令和8年12月経営学部経営学科（仮称）40人減員に関わる編出（入学定員40名、編入学定員若干名）			